

令和4年度 第1回嘉麻市地域包括支援センター運営協議会会議録

日 時：令和4年6月13日（月）13：30～14：00
場 所：嘉麻市役所 本庁 5階 委員会室2
出 席：11名
傍聴人数：0人

1. 開会の言葉

2. 議題（1）高齢者相談支援センターの運営について・・・資料1、2

審議内容

●事務局：

「高齢者相談支援センター運営について」

資料1「令和3年度事業実績報告」について説明。

① 運営体制

○職員体制：3職種（保健師 基準3人、主任介護支援専門員 基準3人、社会福祉士 基準3人）

法の基準を満たしている。三職種以外の職種（看護師等）の配置もしている。

○活動計画：毎週月曜日 センター会議、月1回 全体ミーティングを行い、情報共有と定期的に高齢者の栄養改善や成年後見制度について職員研修を行った。

② 総合相談支援業務 延1,040件（令和3年度）

相談内容としては、介護に関すること（218件）、認知症に関すること（400件）の相談が多い。また、虐待や権利擁護に関する相談も増えている。

③ 権利擁護業務

- ・後見人等報酬助成 0件
- ・成年後見制度における市長申立実績 2件、本人及び家族申立て 4件
- ・権利擁護相談件数 105件
- ・虐待対応件数 32件

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・地域ケア会議（年間36回開催）、助言者連携会議（年2回開催）、地域包括ケアシステム推進会議（年1回開催）
- ・会議形式：令和2年度より、集音器を購入し、対面とオンラインのハイブリット会議実施

⑤ 認知症にやさしいまちづくり事業

- ・認知症サポーター養成講座 受講者 38人 延べ総数 2,704人
- ・オレンジサロン数 13か所 開催回数 78回 参加者延べ人数 1,058人
- ・認知症サポーターフォローアップ講座、チームオレンジステップアップ講座を開催し、サポーターやチームオレンジ員の活動や地域での支援方法等の情報共有を行った。

⑥ 在宅医療と介護の連携事業

※平成 30 年度より、在宅医療・介護連携推進事業を飯塚医師会に 2 市 1 町協議して委託
・専門職向け研修会 24 回、市民向け講演会はコロナウイルス感染症拡大のため未実施
・5 ブロック地域包括ケアシステム推進協議会では、市内の 2 ブロック合同で「災害に備える
医療・介護提供体制を活用するために」というテーマで開催した。

⑥ 生活支援体制整備事業

(平成 28 年度から嘉麻市社協に委託し実施中。)

・第 1 層協議体と地域包括ケアシステム推進会議を合同会議実施し、市バスのバス停にベンチ
設置を要望し、前向きに検討していただく。

⑦ 指定介護予防支援業務

・ケアプラン作成数 9,174 件、昨年は 9,875 件で 701 件減少している。

⑨介護予防・日常生活支援総合事業（平成 29 年度から実施）

⑩一般介護予防事業

・出前講座 実施回数 50 回 延参加者数 543 人

資料 2. 「令和 4 年度事業計画」について重点事業のみ説明。

○地域包括支援センターの委託の検討について

センター業務を委託している近隣市に視察に行き、委託料や委託の内容事業評価基準や委託の
メリットデメリットを確認し、委託の有無や時期を検討している。

○権利擁護業務の「成年後見制度利用促進計画及び中核機関設置の検討」について

高齢者の権利擁護業務は、成年後見制度の本人・家族申立ての支援（書類の作成等）や市長申
立が必要な方に対応しています。

今後も近隣市町村や社会福祉課と協議を行っていく。

○オレンジサロン設置事業について

令和 4 年度からは、1 箇所増えて 14 か所となっている。

○一般介護予防事業について

ケアトランポリンインストラクター養成事業について

令和 4 年度は、安定した教室運営を行うため、ケアトランポリンインストラクターを養成する。

協会主催のフレイルチェック（データ分析及び評価）について

個人のデータを分析してチェックを行った方に対して評価した内容を本人に伝え、フレイル予防
に努めてもらう仕組みを作っていく。

質疑内容

●委 員：評価がすべてよくできているのではないのは、コロナ禍という解釈でよろしいですか。

●事務局：認知症サポーター養成講座や出前講座は、コロナ禍で会場が使えないことが原因な
のですが、成年後見制度の普及啓発はまだまだ周知不足だと感じております。今後も周知活動
を行っていきます。

●委 員：新規事業のケアトランポリンインストラクター養成事業では、インストラクターはどのよ

うな募集をされるのですか。

●事務局：スポーツ推進課などに所属している体育指導員や広報等で公募して、インストラクターを募集しようと計画しています。

●委員：オレンジサロンの開催場所一覧の中で、ミニサロン水仙とミニデイサービスオレンジサロンが同じ場所なのに地図の★が違うのはなぜですか。

●事務局：確認して、次回の協議会で報告します。

●委員：「令和3年度事業実績報告」及び「令和4年度事業計画」について承認